

地域総合防災訓練を実施！ 「みんなで学ぼう！防災訓練」



昨今の地球環境の変化等により、大規模な自然災害や地震などは、私達の日常生活において、いつ訪れてもおかしくない状況です。いざという時に落ち着いて行動できるよう、去る1月16日(土)、射和小学校運動場・体育館において、小学生、地域住民約260人が参加して、盛大に開催されました。



第6号
2016年3月1日
(後期号)
発行
射和地区
まちづくり協議会
(松阪市射和地区)
(市民センター内)
TEL 0598-29-2002

『イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン』に、ご協力を！

「マックスバリュ多気店」で、毎月11日に買物をしていただきますと、通常の白いレシートではなく、黄色いレシートが発行されます。この黄色いレシートを店舗内に設置された「射和地区まちづくり協議会」専用の投函箱に入れていただきますと、買物額の1%が協議会に商品で還元されます。射和地区まちづくり協議会では、会議用のお茶とか、ゴミ袋(松阪市指定)に還元してもらって、利用させていただきます。どうぞ皆様のご協力をお願いします。

主な行事

月	行事内容
平成28年3月	●ふれあい配食サービス(3/11)
	●第11回「松阪シティマラソン」(3/13)雨天決行
	●射和小学校卒業式(3/19)
	●射和幼稚園卒園式(3/23)

第11回 松阪シティマラソン

MATSUSAKA CITY 2016 MARATHON

ハーフマラソン(21.0975 km)は、昨年と同様に地元射和地区内を走ります。皆さん奮って応援しましょう！

2016年3月13日(日)雨天決行

メイン会場 松阪市総合運動公園



★ゲストランナー
森脇 健児さん

射和地区
まちづくり協議会
文化祭

環境保全啓発活動、アンケート調査を実施!

※平成27年10月25日 射和小学校文化祭にて、約100名を対象にアンケート調査を実施。

平成27年3月に策定した『まちづくり計画書』の重点目標の一つである「環境と自然にやさしいまちづくり」に向け、環境を守るためにできることをテーマに、「環境・安全防災部会」が中心となって、射和小学校文化祭時（H.27.10.25）に環境啓発活動を行いました。

小学校2階の教室をお借りして、3R活動や資源化の推進、生ごみのたい肥化、きれいな川を守るために合併処理浄化槽設置の推進について、パネル展示や合併処理浄化槽の1/2模型等の展示を行いました。また、三重県水質検査センター、松阪市からは環境・エネルギー政策推進課や清掃政策課等から職員も来ていただき、浄化槽の機能や水質汚濁への効果などを説明していただいたり、資源物の分別体験コーナーでは、子供達の参加もあり啓発推進にご支援いた

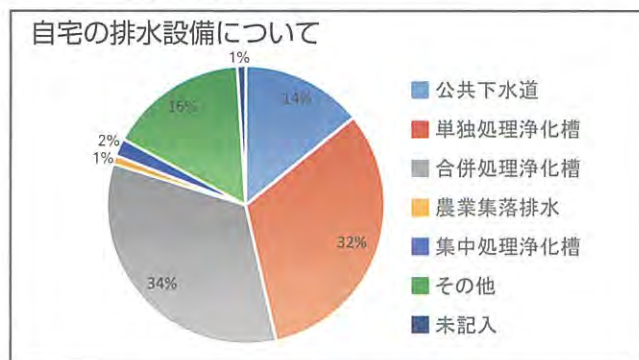
できました。

また来場いただいた方に、身近な環境に関するアンケートを実施し、100名の方から回答をいただきました。その結果は表のとおりですが、(1)自宅の排水設備が分からないとか、(2)アクリルたわしを知らない方もみえました。一方で認識が高かった回答として、(3)川の汚れの原因について、家庭の台所、洗濯、風呂などの生活排水と答えられた方が93%、(4)使用済みの食用油の処理方法について、廃油で石鹸を作る、市販の凝固剤などで固める、新聞紙等にしみ込ませて燃えるごみとして出すなどが合わせて89%、(5)生ごみの処理方法については、たい肥化や畑などに返している、水切りをして燃えるごみとして出しているなどが合わせて約80%という結果でありました。

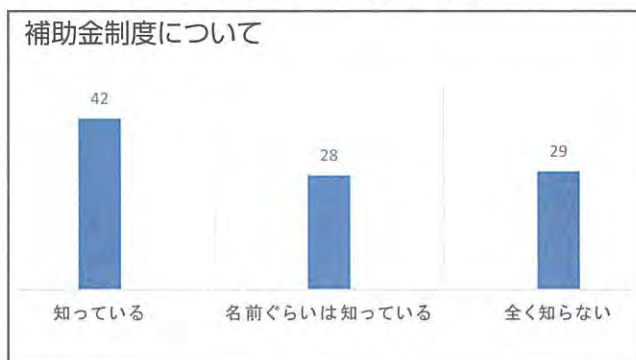
また、生ごみの減量やたい肥化に興味があると答えられた方が72%もありました反面、その補助金制度を知らない方が45%もあり、今後の取り組みに活かしていかなければならないと感じたところです。

今回の取り組みは初めての試みでありましたが、当初の想定よりもたくさんの方々に来場いただき、普段の生活の中でちょっと気を付けることが、地域の環境を守るためになることを改めて感じていただけたのではないかと思います。これからも環境保全活動に取り組んでまいりますので、ご支援ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、行政の方々をはじめご協力をいただきました多くの方々に深く感謝申し上げます。

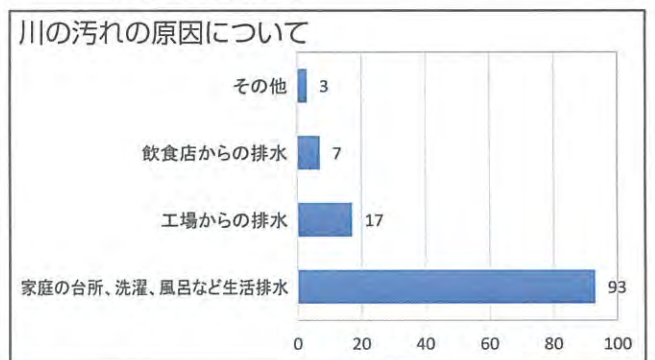
問1. あなたの家の排水設備を教えてください。



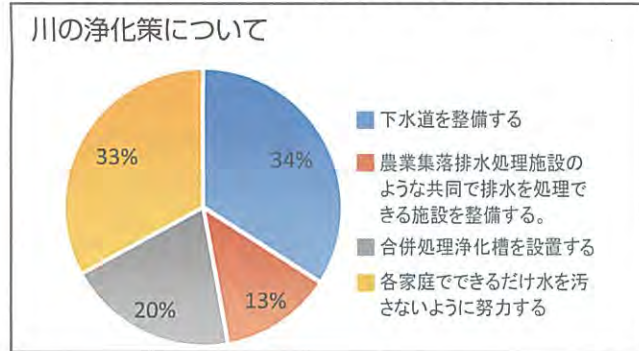
問2. 浄化槽設置事業における補助金制度を知っていますか？



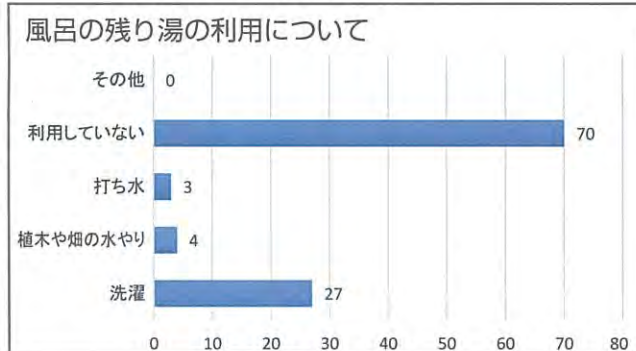
問3. 川の汚れの主な原因は何だと思いますか？



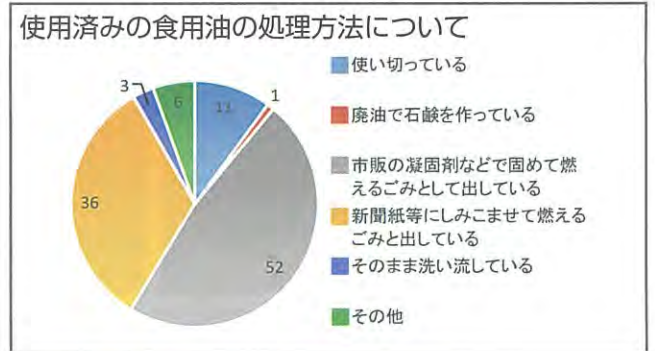
問4. 川の水をきれいにするために、どのようなことをすればよいと思いますか？



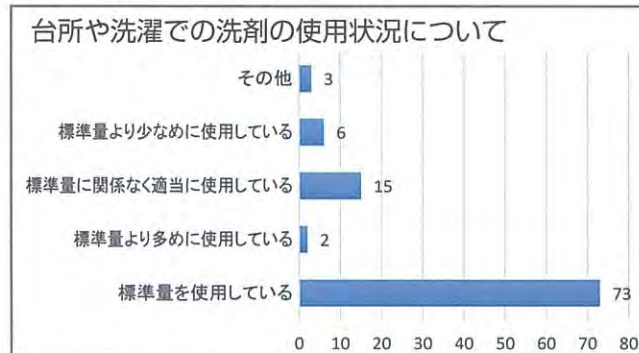
問5. 風呂の残り湯は、どのように利用していますか？



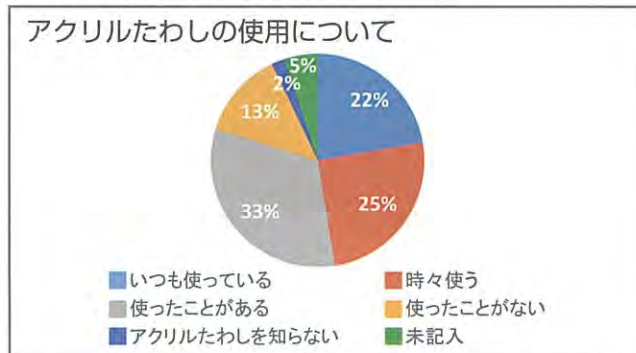
問6. 使用済みの食用油は、どのように処理していますか？



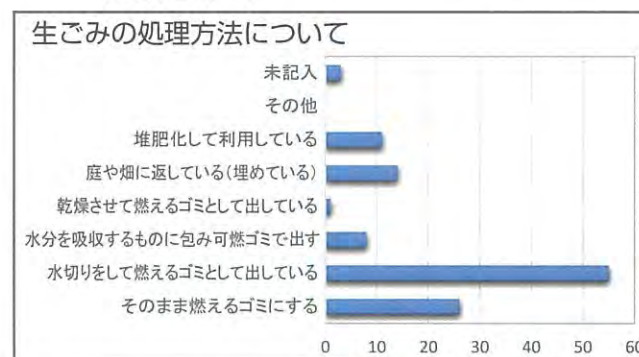
問7. 台所や洗濯では、洗剤をどのように使用していますか？



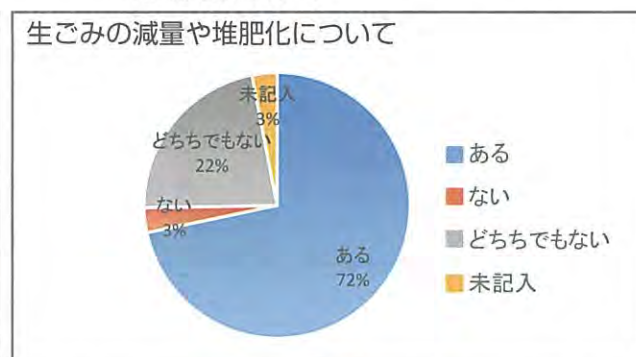
問8. 「アクリルたわし」を使用することがありますか？



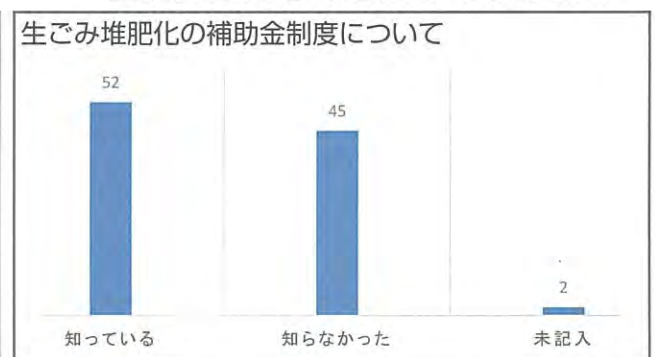
問9. 生ごみは、どのように処理していますか？



問10. 生ごみの減量や堆肥化に興味がありますか？



問11. 生ごみの堆肥化に対しての市の補助金制度を知っていますか？



編集後記

平成23年3月11日、午後2時46分に、太平洋三陸沖を震源とする大きな地震が発生しました。地震の規模を示すマグニチュードは9.0で、日本の観測史上過去最大で、この地震及び余震、それによって引き起こされた津波による東日本一帯に与えた甚大な被害

は、国内における戦後最悪の災害となりました。また、昨年9月には、台風18号にともなう大雨により、関東地方北部から東北地方南部を中心として24時間雨量が300ミリとなり、特に茨城県常総市では越水、破堤による人的、物的に大きな被害をもたらしました。こうした大規模な自然災害や地震などは、私たちの町でもいつ訪れるかもしれません。今回、当会環境・

安全防災部会が中心となって、射和小学校の土曜授業に合わせて地域総合防災訓練を実施しましたが、小学生、地域住民（一般）約260名の参加者があり、地震体験車、バケツリレー等々に積極的に参加していただき、大変有意義な訓練になりました。被害を最小限におさえるため、日頃からの心構え、訓練の重要性を身に染みて感じました。